

送信可能化権に基づく電子書籍の出版＝オンライン出版。出版史における革命である「オンライン出版」の発展のためには、いま一度「出版と人間」という原点を見つめ直すことが急務になっています。

長年にわたり日本の著作権と出版を見つめてこられた虎ノ門総合法律事務所所長の北村行夫先生に「オンライン出版の夜明け」に必要な著作権理解と、出版者・電子書店・閲覧端末のあり方など「電子書籍の課題と問題点」をやさしく説明していただきます。

併せて、講義後半では、電子書籍販売をめぐるアマゾンが提示した“アマゾン契約”の問題点を説明していただき、「新しい電子出版契約のあり方」など日本の出版社の存在意義を揺るがす重要な視点をお話いただきます。

長年にわたり、ユニ著作権相談室長として、日本の著作権と出版を見つけてきた北村先生が、無自覚な出版界の電子書籍の契約に警鐘を鳴らす実務的な講座です。

電子出版に関わる編集者・実務者や販売に関わる営業マン・取次・書店の関係者の皆様のご応募をお待ちしています。

#### ●参加要項●

- ◆講師 北村行夫氏（弁護士。虎ノ門総合法律事務所所長）
- ◆日時 平成25年11月25日(月) 13:30～18:00
- ◆会場 日本出版クラブ会館（3階・会議室）  
（東京都新宿区袋町6 都営大江戸線 牛込神楽坂駅より徒歩2分）
- ◆受講料 出版クラブ維持員社 8,000円（一般参加者 10,000円）  
（資料代を含む）
- ◆定員 80名（申込順、定員になり次第締切らせていただきます）
- ◆申込 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込み下さい FAX 03-3267-6095
- ◆振込先 三菱東京UFJ銀行 神楽坂支店 普 0062459  
口座名：〈ザイ〉 ニホンシュッパンクラブ  
当日会場での直接お支払いは受付けておりません。
- ◆お問合せ 日本出版クラブ事務局 担当／杉山・和田  
TEL 03-3260-5271

# 電子書籍の課題と新しい出版契約

## オンライン出版時代の必修知識

## 2013年電子出版講座

- 講義内容  
（講義内容及び進行は、講義の都合で変わる場合があります）

2013年電子出版講座

オンライン出版時代の必修知識

### 電子書籍の課題と新しい出版契約

講師：北村 行夫

（13時30分～18時）

- 講義1. オンライン出版 著作権と電子書籍の流通  
第1部 オンライン出版発展の鍵—出版者・電子書店・閲覧端末の位置付け（オンライン出版とは何か／閲覧専用端末の仕様／オンライン出版と書店／電子書籍の可能性とは何か／近未来をシミュレーションする「オンライン出版の夜明け」）／  
第2部 オンライン出版に必要な著作権基礎知識（「基本三要素」がわかれば著作権法の峠は越えられる／著作者人格権／著作権の制限規定／著作権の保護期間の満了／著作隣接権／出版者の権利／出版権の拡大（電子出版権の新設）  
（質疑応答）

（15分休憩）

- 講義2. アマゾン契約と電子書籍の課題  
第3部 アマゾン契約の諸問題（アマゾン契約検討の視点／アマゾン契約に対して噴出する異論と疑問／2010年の議論の始まりから2011年末に至る交渉／2012年1月末の状況と新展開の可能性／私見の前提 ほか）／  
第4部 電子書籍販売サイトとの契約／対著作者との契約（新規に著作者と契約を結ぶ場合／後からオンライン出版に関する許諾だけを追加する場合）  
（質疑応答）

#### ■ 講師略歴

北村行夫（きたむらゆきお）  
1968年 早稲田大学政経学部卒業  
1977年 東京弁護士会登録  
1980年 虎ノ門総合法律事務所所長就任  
日本ユニ著作権センター著作権相談室長  
2005年～慶應義塾大学文学部大学院講師  
日本知的財産仲裁センター仲裁委員・調停委員  
著作権法学会会員／国際著作権法学会員

#### ◆ 主な著者

判例から学ぶ著作権新版（ユニ知的所有権ブックス）  
アマゾン契約と電子書籍の課題  
原点から考えるオンライン出版—著作権と電子書籍の流通  
（ユニ知的所有権ブックス）  
以上、太田出版

主催 一般財団法人 日本出版クラブ  
〒162-0828 東京都新宿区袋町6番地